

京都税理士協同組合ニュース KYOZEIKYO

発行所
京都税理士協同組合
発行人 廣瀬 伸彦
編集人 有田 行雄
〒604-0943
京都市中京区麩屋町通御池上ル
上白山町2 5 8-2
電話(075)222-2311
E-mail kyozei@kyozei.or.jp



霜降月 初冬で、冷え込んだ朝でした。この葉が落ちる頃いよいよ冬です。

右京支所 近藤 正路

オリエンテーション 開催される

平成17年11月10日 16:30～ 京都税理士会館

オリエンテーション参加記



上京支所 庄谷 隆一

京都税理士協同組合の存在は、この仕事をする時から知っていましたが、いつもは、職員研修や小規模企業共済・図書の購入程度しか利用していませんでした。今回、オリエンテーションを受けまして、京税協の成立

から私達の業務に関連する様々な事業活動をしている事を教えて頂きました。今まであまり利用していない

分野については、今後有効に活用していくつもりです。また、京税協も現在麩屋町通御池の場所に移り非常に便利に利用出来る環境になり、京税協で開催される研修や会議等に出来るかぎり参加しようと思っております。京税協の収支内容も教えて頂き微力ながら協力して行きたいと考えております。懇親会では、オリエンテーションではあまり話せなかった方々とお話をする機会があり、非常に楽しく有意義な時間を過ごせました。

今後、まだまだ未熟ものでございますので、同業で活躍しておられる様々な人との交流の場として位置付けて、色々な会に参加していきたいと考えております。

今後、まだまだ未熟ものでございますので、同業で活躍しておられる様々な人との交流の場として位置付けて、色々な会に参加していきたいと考えております。



初めて参加して



宮津支所 山添 謙三

一昨年税理士登録をしたばかりで、何事もわからない自分に對し、「組合活動にも参加して視野を広げて来い」という松宮支所長の心遣いなのか、本年度の地区連絡委員に選任され、いろいろと練りながら事業提案から実施までがされていることを知り、ダイレクトメールだけでは分からなかった事業の詳細を実感できました。他の各部門においては両丹協議会などで、どうい

うことに取り組まれているのかうすうすら理解はしていましたが、当組合の運営が保険部門の委託手数料等によって大部分賄われており、総務部門の支出では教育関連費や支所運営費に占める割合がこんなに多いとは予想していませんでした。また事業部門では業務提携先が格安で利用でき、なおかつ組合員ハンディブック及び税務便覧などは地区相談会等において有益な情報をコンパクトに提供されていることを改めて感じました。学院部門においては、36時間研修に向けての熱心な取り組みに、北部の会員としてはこの講習会の実施には感謝をしております。益々の京税協の発展に貢献できるよう取り組みたい所存です。今回はオリエンテーション・懇親会の参加により、誠に有意義な時間を過ごさせて頂きありがとうございました。



俳句

右京支所 四方 俊彦

祇王寺に悲話累累と秋の風
地震の地に無心装ふ猫じやらし
木犀の匂ひなかなか嵯峨日和
旬といふ際どきものや冬薔薇
池干しや地獄極楽魚と鳥

相談役(11名)



廣瀬 来三



森 金次郎



清水 久雄



上田 寛



谷 久夫



林 光伸



村中 平治



栗田 正雄



林 伸三郎



石原 豊



作見 藏市

両丹地区懇談会開催される

10月27日、大同生命との共催である両丹協議会と地区連絡部門主催の両丹地区懇談会が(園部・福知山・宮津・舞鶴・峰山支所)舞鶴市西部由良川の畔にある「たかた荘」において開催された。

両丹協議会は、廣瀬理事長の開会の挨拶、石井大同生命京都支社長の挨拶に引き続き、保険事例について



のビデオ上映、講演会が行われ、平澤保険担当副理事長の閉会の挨拶で終了した。

座席の配置換えのためいったん休憩の後、両丹地区懇談会が開催され、廣瀬理事長の挨拶に引き続き、担当副理事長から各部門報告が行われた。

その後、各部門への質疑応答が行われたが、今年は例年にも増して活発な質問・意見が飛び交い、これらの質問・意見に各部門担当副理事長から真摯な回答がなされ、有意義なものとなった。

主な質問及び応答は次のとおりである。

- ・福知山開催の研修会は本会と組合の日程が近いので、もう少し考慮して欲しい。→努力します。(学院担当)
- ・現在福知山納税協会で研修会が実施されているが手狭である。もっと広い場所で実施して欲しい。たと

え参加費用が高くなってもかまわない。かえって広がると参加者が増えるのではないか。→検討します。(学院担当)

- ・両丹地区の利便性を考えると、提携金融機関に京都北都信用金庫を加えてはどうか→検討します。(事業担当)



- ・来年の京税協の旅行のプラン選考過程はどのようにされたのか。→旅行世話人の無記名投票で選考しました。(地区連絡担当)

北條地区連絡担当副理事長の閉会の挨拶後、会場を移し、懇親会が行われた。

懇親会は、廣瀬理事長の挨拶の後、竹田大同生命税理士共済営業部長による、両丹地区担当の営業職員紹介の後、藤村舞鶴支所長の乾杯の発声を合図に開宴された。執行部役員と両丹地区組合員との懇親を深めた後、平澤副理事長の閉宴の挨拶で終わった。

(編集委員 有田行雄)



第36回 全税共VIP君・ランちゃん チャリティーゴルフコンペ

第36回全税共VIP君・ランちゃんチャリティーゴルフコンペが、11月8日（火）開催されました。場所は城陽カントリー倶楽部で、西・東コースと別れてのコンペとなり、参加人数は98名で、盛大な大会が開催されました。当日は、秋晴れで少々風があったようですが、スコアに影響するほどではなかったのでは…？

各組の入賞者（敬称略）

	東コース	グロス	西コース	グロス
優勝	清水 郁雄	84	江上 明	102
2位	植田 順	84	丹羽 康雄	88
3位	中居 章	90	田中 健三	87
4位	竹仲 勲	94	田中 明	96
5位	三宅 正彦	98	今野 照雄	93
B G	清水 郁雄	84	田中 健三	87
B B	八木 勉	133	村瀬 昇	133

団体の部

優勝	伏見支所
準優勝	中京支所
3位	下京支所

東コース優勝

右京支所 清水 郁雄

第36回VIP君・ランちゃんチャリティーゴルフコンペに参加して東コースのベストグロスの優勝をさせていただきました。とは申し上げましたが実はグロス・ネットとも伏見支所の植田順先生と同成績の年齢上位で優勝させていただいた訳で植田先生には申し訳なく恐縮いたしております。昨年の当コンペでラウンドして以来1年振りの東コースでしたが、本年は関西オープンの会場となっただけにラフにはその名残が散見され6番ホールでグリーンオーバーして崖下からのリカバリーに3打費やして5オン2パットの7、17番ではティショットをOBして7。この二つのトリプルボギーが隠しホールに算入されたのと、気心の知れた右



京支所の石田哲雄先生と石原牧先生の3人で気楽に回らせてもらったのが勝因となりました。両先生には感謝いたしております。6月に狭心症で入院して冠動脈にステントを留置して以来、アルコールを控えて睡眠を十分にとり、丁寧なゴルフを心がけています。そのご褒美が意外に早く来たのかなという感じです。お世話していただいた各保険会社の方々、京税協の方々、役員の先生方にお礼申し上げます。

西コース優勝

伏見支所 江上 明

初参加で優勝をさせていただき、ありがとうございました。しかもグロス102で優勝とは驚きで、嬉しいやら恥ずかしいやらで恐縮しております。



当日は初参加、初コースのため少し緊張したせいもあり、スタートホールでトリプルを叩いた後、各ホールのバンカーにことごとく捕まるなどプレー内容は不調で「今日がついてない」とか「今日のゴルフは終わった」などとぼやいていました。表彰式では期待していた飛び賞にも入らずガッカリしていたところ最後に優勝者の発表で何と私の名前が呼ばれたではありませんか、一瞬「えっ」「間違いでは？」と思うほどでした。後で自分のスコアカードと隠しホールとを照らし合せてみましたが、実にうまく隠しホールだけをミスをしているではありませんか。ついていないとばかり思っていたのに大幸運の日だったようです。Wペリア方式に万歳！おかげさまで団体戦優勝にも貢献することができました。

次回の大会にはグロスでも恥ずかしくないスコアでの入賞を目指して、これを機に苦手なバンカーを重点として練習を積み重ねたいと思っています。

京税協・支部連共催 大同生命協賛

大同チャリティーゴルフコンペ

開催日 平成18年4月10日(月)

場所 グランパール京都ゴルフ倶楽部

右京支部“優勝”

=支部対抗ソフトボール大会=

平成17年9月17日、勤修寺グラウンドにおいて支部対抗ソフトボール大会が行われた。

プロ野球で言えば、巨人の工藤投手や阪神の下柳投手など、いわゆるベテランがエースとして活躍し、脚光を浴びている。

だが、我が右京支部はそんなもんじゃない。片山孟投手-84才。

サウスポーの変則的なフォームから繰り出される剛球は、相手打者のタイミングを巧みに狂わしながら、料理する。我々、野手はその大きな背中を眩しく見つめながら守備についている。エースの頑張りに応えるためにもエラーは許されないなんて思いながら守備についている。

ソフトボールというスポーツを楽しみながら、実は片山投手に勇気をいただいているのかもしれない。

人は一生懸命な姿を他人に見られることを時として拒む。それは照れであったり、努力は人目につかないところとするものなんていう美学であったり。

しかし試合に出られてない時でもピッチング練習を繰り返しておられる片山投手のひたむきな姿を見ると、



自分はいかに他人を意識しながら暮らしているのだろうなんて思う。

今年はそんな徒然なる想いを巡らせる時間がいつもよりたくさんあった。何故なら右京支部はたくさん試合をすることが出来たから。そして優勝した。

1 試合目 vs 上京支部 14-6

2 試合目 vs 下京支部 25-11

3 試合目 vs 伏見支部 22-8

これだけを見れば、爆発的な攻撃力が目立った今年の右京支部であったが、本当の強さはベテランと中堅、若手が調和した組織力だと思う。



最後になりましたが、このソフトボール大会を企画・運営して下さった会員先生の方々、そしてたくさんの野次にも耐え忍んで下さった審判の方々、応援して下さった方々に感謝いたします。ありがとうございました。
(右京支所 今西 到)

同好会だより

=京税協トレッキングクラブ= 伊吹山登山

台風一過晴天のはずの天気予報が当たらず、一日中の曇天。遠くなので3台の車に乗り合わせて定刻に出発。さすがにレベルが高くなると出席者が少なくなる。標高1377.4mはちょっと魅力だ。

スキープームが去り、若い人々が減っていく最近、スキー場の閉鎖がよく聞かれるが、昨冬でこの伊吹山スキー場も閉鎖となり、三合目までのゴンドラもこの10月いっぱいまでで運行を終えるそう。(最近の報道では、他社が継続して運行するようです) もう最後ということと、自分の体力を考えて5人がゴンドラで三合目まで。8人が健脚コースを選ぶ。

三合目のホテルの前の広場(高原)をしばらく歩くと、いよいよ登山の取っ付きにかかる。ここから頂上までずーっと一本道の登りである。結構わかりやすい山で、程よい距離に次の「何合目」の立て札が現れる。目標がきっちり取れて楽しく登れた。ゴンドラのコースを選んだ5人を五合目で健脚コースの二人が追い抜いた。すごいスピードで見る見るうちに遠く小さくなっ



ていく。後で聞くと「速く登るという事」を生きがいにしている人だそう。

七合目で健脚組がゴンドラ組に追いつき合流。伊吹山は独立峰なので景色がいい。曇天にもかかわらず、琵琶湖に浮かぶ沖島や竹生島がよく見える。曇天がちょうど良かったかもしれない。晴天だったら汗だくだくだ。

お昼に頂上に到着。頂上には売店がいくつかあり、ドライブウェイからの軽装の客がたくさん食事をしている。ベンチに座って弁当を取り出し、例によってビールを飲もうとしていると、普段は途中の休憩でもビールを飲んでいる某氏が「俺無いんだ」という。「どうしたの」と聞くと、今日は車だから持ってこなかったという。これからまだ下山して車に乗るまで2時間以上汗をかかないといけないのに、なかなか絶妙の倫理観をお持ちのようだ。同行者が自分の分を一本あげるとおいしそうにお飲みになった。

半数ほどが三合目からゴンドラで下山、駐車場で合流。名神多賀で「お茶」して解散。最後に少し膝が笑ったが、とても達成感のあるトレッキングであった。

(左京支所 二股 茂)